

令和 4 年度業務実績に関する項目別評価（案）

令和 5 年 10 月 3 日

地方独立行政法人加古川市民病院機構評価委員会

第1項 評価結果一覧

中期計画・年度計画に定める項目			評価		配分 % (c)	点		
大項目	中項目	小項目	法人 (a)	評価 委員会 (b)		法人 (a×c)	評価 委員会 (b×c)	
1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	1 公立病院としての役割の発揮と責務の遂行	(1) 救急医療への対応	4	4	5	20	20	
		(2) 災害時における機能の強化	4	4	5	20	20	
		(3) 感染症対策の強化	5	5	5	25	25	
		(4) 地域の中核医療機関としての役割の発揮	5	5	5	25	25	
						20	90 (4.50)	90 (4.50)
	2 高度・専門医療の提供	(1) がん医療の充実	4	4	5	20	20	
		(2) 循環器疾患にかかる医療の充実	4	4	5	20	20	
		(3) 消化器疾患にかかる医療の充実	4	4	5	20	20	
		(4) 周産期医療の充実	4	4	5	20	20	
		(5) 小児医療の充実	4	5	5	20	25	
		(6) センター診療機能の更なる充実	4	4	5	20	20	
		(7) 総合診療体制とチーム医療の充実	5	5	5	25	25	
		(8) 高度・専門医療を提供する人材の確保と育成	4	4	5	20	20	
						40	165 (4.12)	170 (4.25)
	3 安全で信頼される医療の提供	(1) 医療安全管理及び感染対策の徹底	4	4	5	20	20	
(2) 患者とともに進める医療の推進とサービスの充実		4	4	5	20	20		
					10	40 (4.00)	40 (4.00)	
大項目1の合計（14項目）					70	295 (4.21) A	300 (4.29) A	

中期計画・年度計画に定める項目			評価		配分 % (c)	点		
大項目	中項目	小項目	法人 (a)	評価 委員会 (b)		法人 (a×c)	評価 委員会 (b×c)	
2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	1 自律性・機動性・透明性の高い組織運営	(1) 効率的・効果的な組織運営	4	4	4	16	16	
		(2) コンプライアンスの徹底	4	4	4	16	16	
						8	32 (4.00)	32 (4.00)
	2 働きやすく、やりがいのある職場づくり	(1) やりがいづくり、モチベーションアップへの取組の充実	4	4	5	20	20	
		(2) 働き方改革の推進	4	4	5	20	20	
						10	40 (4.00)	40 (4.00)
大項目2の合計(4項目)					18	72 (4.00) A	72 (4.00) A	
3 財務内容の改善に関する事項	1 経営基盤の強化		5	5	5	25	25	
	2 収入の確保及び費用の最適化		4	4	5	20	20	
	大項目3の合計(2項目)					10	45 (4.50) S	45 (4.50) S
4 その他業務運営に関する重要事項	1 地域社会への貢献	(1) 地域社会との協働の推進	3	3	2	6	6	
							2	6 (3.00)
	大項目4の合計(1項目)					2	6 (3.00) B	6 (3.00) B

〈加点点項目〉

中期計画・年度計画に定める項目			評価		加点点 比率 % (c)	加点点	
大項目	中項目	小項目	法人 (a)	評価 委員会 (b)		法人 (a×c)	評価 委員会 (b×c)
4 重要事項 運営に関する	1 地域社会への貢献	(2) 市施策への協力	4	4	3	12	12

第2項 項目別評価

(1) 大項目評価結果一覧

大項目1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

小項目評価点	配分比率	大項目評価点	評価結果				
300点	70	4.29点	S	A	B	C	D

大項目2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

小項目評価点	配分比率	大項目評価点	評価結果				
72点	18	4.00点	S	A	B	C	D

大項目3 財務内容の改善に関する事項

小項目評価点	配分比率	大項目評価点	評価結果				
45点	10	4.50点	S	A	B	C	D

大項目4 その他業務運営に関する重要事項

小項目評価点	配分比率	大項目評価点	評価結果				
6点	2	3.00点	S	A	B	C	D

大項目4 その他業務運営に関する重要事項（加点項目）

小項目評価点	加点比率	加点
4点	3	12点

【地方独立行政法人加古川市民病院機構 年度評価実施要領（抜粋）】

別表4 大項目評価における評価の基準

評価 (評点)	コメント	評価の基準
S	中期目標・中期計画の達成に向けて、計画を大幅に上回り、特に評価すべき進捗状況にある。	$4.5 \leq X$
A	中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。	$3.5 \leq X < 4.5$
B	中期目標・中期計画の達成に向けて概ね順調に進んでいる。	$2.5 \leq X < 3.5$
C	中期目標・中期計画の達成のためにはやや遅れている。	$1.5 \leq X < 2.5$
D	中期目標・中期計画の達成のためには大幅に遅れている、または重大な改善すべき事項がある。	$X < 1.5$

備考

- 1 Xは、当該大項目内の各小項目評価の評点に別表2の配分比率を加味して導いた評価点。
- 2 評価に当たっては、当該大項目内の各小項目評価の評点から大項目全体を機械的に判断するだけでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情も考慮して行う。

(2) 大項目別評価

1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

① 評価結果

S 特に評価すべき 進捗状況	A 順調に 進んでいる	B 概ね順調に 進んでいる	C やや 遅れている	D 大幅に 遅れている
----------------------	-------------------	---------------------	------------------	-------------------

14項目のうち、「救急医療への対応」をはじめ全ての項目で年度計画を達成している。

年度評価実施要領に基づき、小項目評価より算出した当該大項目の評価点は「4.29」であり、3.5以上4.5未満であることから「中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる」と判断した。

【小項目評価による評価点の算出】

中項目	小項目	配分 % (a)	法人	評価委員会	
			評価 (b)	評価 (c)	評価点 (d)
1 公立病院としての役割の発揮と責務の遂行	(1) 救急医療への対応	5	4	4	20
	(2) 災害時における機能の強化	5	4	4	20
	(3) 感染症対策の強化	5	5	5	25
	(4) 地域の中核医療機関としての役割の発揮	5	5	5	25
	中項目 計	20	-	-	90 (4.50)
2 高度・専門医療の提供	(1) がん医療の充実	5	4	4	20
	(2) 循環器疾患にかかる医療の充実	5	4	4	20
	(3) 消化器疾患にかかる医療の充実	5	4	4	20
	(4) 周産期医療の充実	5	4	4	20
	(5) 小児医療の充実	5	4	5	25
	(6) センター診療機能の更なる充実	5	4	4	20
	(7) 総合診療体制とチーム医療の充実	5	5	5	25
	(8) 高度・専門医療を提供する人材の確保と育成	5	4	4	20
中項目 計	40	-	-	170 (4.25)	

3 安全で信頼される医療の提供	(1) 医療安全管理及び感染対策の徹底	5	4	4	20
	(2) 患者とともに進める医療の推進とサービスの充実	5	4	4	20
	中項目 計	10	-	-	40 (4.00)
合 計		70	-	-	300 (4.29)

※ 大項目評価の評価点の算出方法

$$\begin{aligned} & [\text{小項目評価(c)} \times \text{配分(a)}] \text{の合計} \div \text{配分(a)の合計} \\ & = 300 \div 70 \\ & \approx 4.29 \end{aligned}$$

② 特筆すべき小項目評価

1-(1) 救急医療への対応

【評価：4】

- ・小児・循環器疾患・脳血管疾患等、初療の充実が図られ救急受入が増加していることから高く評価する。
- ・一部数値目標未達のものもあるが、専門的ないし困難な症例にも対応し、二次医療機関として、地域の救急医療について中核的な役割を十分に果たしている。
- ・救急車受入要請に対する不応率が目標を達成していないが、過去最高の要請に対して、機動的な救急体制を守ったことを評価する。

1-(2) 災害時における機能の強化

【評価：4】

- ・新型コロナウイルス感染症対策とともに水害対策訓練、合同防災対策訓練への参加等を行い、機能強化につながっていると評価する。
- ・コロナ禍の中、災害医療拠点病院の指定に向けて様々な訓練や人材育成に取り組んでいることを評価する。

1-(3) 感染症対策の強化

【評価：5】

- ・指定感染症患者を受け入れ、衛生材料の備蓄、指示の伝達方法などの院内感染対策を行ったことを評価する。
- ・新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、最大52床の入院受入病床を確保するなど、その役割を十分に果たしている。
- ・小児や妊婦、透析患者など他の病院での受入が難しい患者を断ることなく受け入れ続け、地域医療の信頼を守ったことを高く評価する。

1-(4) 地域の中核医療機関としての役割の発揮

【評価：5】

- ・地域医療機関等との連携を評価するが、今後更なる役割の発揮を期待する。
- ・地域医療機関等との連携において、中核的な役割を果たしているほか、人間ドックの提供や予防医療の啓発においても、十分な活動を行っている。
- ・全ての目標指標で目標を達成しており、PFMの運用強化や、治療後の療養生活移行の支援を評価する。

2-(1) がん医療の充実

【評価：4】

- ・がん相談件数、がん看護外来の増加、化学療法件数、緩和ケアチーム介入件数の増加を評価する。
- ・概ね目標を達成できているものの、一部数値目標未達のものがあり、かつ婦人科領域の医師の確保及び手術支援ロボットの胃切除術への適用開始が未了である。
- ・がん相談件数やがん看護外来件数が大きく増えており、地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たしている。

2-(2) 循環器疾患にかかる医療の充実

【評価：4】

- ・小児から高齢者まで循環器疾患にかかる地域医療体制を構築したことを評価する。
- ・PTA 件数が前年度に比べて減少しているものの、その他は概ね目標を達成している。

2-(3) 消化器疾患にかかる医療の充実

【評価：4】

- ・内視鏡的治療など高度専門医療を提供していることを評価する。
- ・概ね順調ではあるものの、数値目標が一部未達である。肝胆膵外科高度技能修練施設の施設基準 A 獲得を期待する。
- ・今後、高難度手術症の増加など先進的な領域をさらに強化してほしい。

2-(4) 周産期医療の充実

【評価：4】

- ・地域周産期母子センターとして地域の三次救急の役割を担っていることを高く評価する。
- ・コロナウイルス感染症母体受入などに尽力している。
- ・産科医の確保のために産科医を目指す医師の教育体制を充実し、医師にとって魅力のある地域周産期母子医療センターを目指してほしい。

2-(5) 小児医療の充実

【評価：5】

- ・緊急性が高い、新型コロナウイルス感染症患児の受入を高く評価する。
- ・コロナ禍にあって、救急受入がひっ迫していた中、受入件数の数値目標を 127%達成し、24 時間 365 時間の救急受入体制を堅持している。

2-(6) センター診療機能の更なる充実

【評価：4】

- ・呼吸器センターがさらに充実し、地域の中核的役割を果たすことを期待する。

2-(7) 総合診療体制とチーム医療の充実

【評価：5】

- ・高度・専門医療の提供、チーム医療の推進、総合診療体制の強化により、目標が達成されたと評価する。
- ・Super-ICU、HCU と機能集中と役割分担を行ったこと、心臓血管外科と栄養管理室の協業による術後経過の向上、感染症パス・妊婦パスの運用による新型コロナ患者への臨機応変な対応を高く評価する。

2-(8) 高度・専門医療を提供する人材の確保と育成

【評価：4】

- ・優れた人材の確保がなされており、働き方改革への取り組みからも人材の確保と育成が期待できる。
- ・院内での教育システムの充実、初期臨床研修医の受入数や資格取得者数の増加状況なども良好だが、数値目標未達の部分が複数ある。
- ・数値目標は専門医研修医数・初期臨床研修医数がいずれも 1 人足りないだけでほぼ達成している。また、開院当初より「学べる病院」として優れた研修医・職員の育成に貢献していることを高く評価する。

3-(1) 医療安全管理及び感染対策の徹底

【評価：4】

- ・各部門との連携による一般医療の提供は功績が大きい。今後も、更なる医療安全への取組を期待する。
- ・安全研修や感染対策研修の参加状況も良好だが、インシデント件数の増加要因の究明と対策をお願いする。
- ・インシデントレポートの要因分析や、オカレント報告制度など情報共有を密に行うことでリスクを軽減していることを評価する。

3-(2) 患者とともに進める医療の推進とサービスの充実

【評価：4】

- ・患者満足度(入院・外来)は高く、患者相談窓口、支援センター医療相談が増加していることなどを評価する。

③ 評価にあたっての意見、指摘等

1-(2) 災害時における機能の強化

- ・年度計画を全て達成しており、災害レベルのコロナ禍という状況で、連絡網の整備や兵庫県合同防災訓練への参加など積極的に取り組んだ点を高く評価する。
- ・前年度と比較して受講者数や受講率が少し減少しているところはあるが、目標は順調に達成している。

1-(4) 地域の中核医療機関としての役割の発揮

- ・コロナ禍でも人間ドック受診者数や紹介率、逆紹介率の目標を達成している。
- ・県の地域医療支援病院の認定基準について、市民病院はその基準を完全にクリアしており、地域の信頼を受けていることが数字に現れている。

2-(5) 小児医療の充実

- ・小児医療は、市民病院が東播磨地域の拠点となっていることに間違いはない。コロナ禍においても小児患者を積極的に受け入れている。
- ・小児医療の充実については、目標の達成率が127.6%となっており、著しく達成している。活動指標の喉頭気管支鏡を用いた気道評価件数も前年度と比べてほぼ倍増している。
- ・救急搬送受入件数も大幅に上がっており、コロナ禍でこれだけの数字を残しているのは、市民病院として精一杯やっていると思われ、実績やコロナ禍等の状況、専門的な医療の在り方という観点から見ても評価できる内容である。

2-(8) 高度・専門医療を提供する人材の確保と育成

- ・初期研修医のマッチングがフルマッチで、1位希望人数が兵庫県トップであり、大学院への職員派遣などモチベーションを向上させる取組にも力を入れるなど、高度専門医療を提供する人材の確保と育成の観点から高く評価できる。

2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

① 評価結果

S 特に評価すべき 進捗状況	A 順調に 進んでいる	B 概ね順調に 進んでいる	C やや 遅れている	D 大幅に 遅れている
----------------------	-------------------	---------------------	------------------	-------------------

4項目のうち、「やりがいづくり、モチベーションアップへの取組の充実」をはじめ全ての項目で年度計画を達成している。

年度評価実施要領に基づき小項目評価より算出した当該大項目の評価点は「4.00」であり、3.5以上4.5未満であることから「中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる」と判断した。

【小項目評価による評価点の算出】

中項目	小項目	配分 % (a)	法人	評価委員会	
			評価 (b)	評価 (c)	評価点 (d)
1 自律性・機動性・透明性の高い組織運営	(1) 効率的・効果的な組織運営	4	4	4	16
	(2) コンプライアンスの徹底	4	4	4	16
	中項目 計	8	-	-	32 (4.00)
2 働きやすく、やりがいのある職場づくり	(1) やりがいづくり、モチベーションアップへの取組の充実	5	4	4	20
	(2) 働き方改革の推進	5	4	4	20
	中項目 計	10	-	-	40 (4.00)
合 計		18	-	-	72 (4.00)

※ 大項目評価の評価点の算出方法

$$\begin{aligned}
 & [\text{小項目評価(c)} \times \text{配分(a)}] \text{の合計} \div \text{配分(a)の合計} \\
 & = 72 \div 18 \\
 & = 4.00
 \end{aligned}$$

② 特筆すべき小項目評価

1-(1) 効率的・効果的な組織運営

【評価：4】

- ・組織運営、感染対策、病院体制など透明性の高い組織運営を維持していることを評価する。
- ・ワークフローシステムの導入が未了である。
- ・ICTやAIを活用して、業務の効率化を進めてほしい。

1-(2) コンプライアンスの徹底

【評価：4】

- ・個人情報保護や情報セキュリティ対策を着実に講じていることを評価する。
- ・次回以降は、アンケート調査の実施結果やそれに対する対応なども記載してほしい。

- ・サイバーテロ対策、ハラスメント防止のいずれも対応が難しいが、コンプライアンスを徹底してほしい。

2-(1) やりがいづくり、モチベーションアップへの取組の充実 【評価：4】

- ・意識的なコミュニケーションにより、働きやすい職場づくりに取り組んでおり、職員満足度につながっていると評価する。
- ・仕事にやりがいや誇りを感じる割合が増加しており、システミックコーチングや学会等への参加の成果がみられる。

2-(2) 働き方改革の推進 【評価：4】

- ・人事・労務管理、職場管理の推進により、働き方改革の具体的な推進に向けた取組を評価する。
- ・医師の働き方改革に伴う法改正への対応も十分に行われており、年度計画の達成状況は良好である。
- ・高稼働の中で両立が難しいが、効率化によって働き方改革を推進してほしい。

③ 評価にあたっての意見、指摘等

2-(1) やりがいづくり、モチベーションアップへの取組の充実

- ・職員満足度は、前年度より若干低下はしているものの、約75%というのは、この規模の組織ではなかなかすごい数字だと考えられる。
- ・活動指標について、やりがいや誇りを感じると答えた割合が前年度より3%上がっており、人数にすると相当な数が増えている。

3 財務内容の改善に関する事項

① 評価結果

S 特に評価すべき 進捗状況	A 順調に 進んでいる	B 概ね順調に 進んでいる	C やや 遅れている	D 大幅に 遅れている
-----------------------------	--------------------------	----------------------------	-------------------------	--------------------------

「経営基盤の強化」及び「収入の確保及び費用の最適化」のいずれの項目も年度計画を達成している。

年度評価実施要領に基づき小項目評価より算出した当該大項目の評価点は「4.50」であり、4.5以上であることから「中期目標・中期計画の達成に向けて、計画を大幅に上回り、特に評価すべき進捗状況にある。」と判断した。

【小項目評価による評価点の算出】

中項目	小項目	配分 % (a)	法人	評価委員会	
			評価 (b)	評価 (c)	評価点 (d)
1 経営基盤の強化	※ 小項目なし	5	5	5	25
	中項目 計	5	-	-	25 (5.00)
2 収入の確保及び 費用の最適化	※ 小項目なし	5	4	4	20
	中項目 計	5	-	-	20 (4.00)
合 計		10	-	-	45 (4.50)

※ 大項目評価の評価点の算出方法

$$\begin{aligned}
 & [\text{小項目評価(c)} \times \text{配分(a)}] \text{の合計} \div \text{配分(a)の合計} \\
 & = 45 \div 10 \\
 & \simeq 4.50
 \end{aligned}$$

② 特筆すべき小項目評価

1 経営基盤の強化

【評価：5】

- ・経営課題の発見、情報共有から分析を行い、目標指標を達成している。
- ・開院時から引き続き、好調かつ健全な病院経営により累積経常利益が顕著に優れている。コロナ禍の変化の激しい環境に臨機応変に対応した成果と考える。今後のアフターコロナ・高物価の環境にも迅速かつ柔軟に対応してほしい。

2 収入の確保及び費用の最適化

【評価：4】

- ・コロナ禍でも専門的医療を提供し、診療単価の増加や収入の確保ができており高く評価する。
- ・診療単価が目標比・前年度比いずれも上昇しており高度医療が推進されていることが伺える。一方で医薬品比率が増えており、コスト増加抑制にも留意してほしい。

4 その他業務運営に関する重要事項

① 評価結果

S 特に評価すべき 進捗状況	A 順調に 進んでいる	B 概ね順調に 進んでいる	C やや 遅れている	D 大幅に 遅れている
-----------------------------	--------------------------	----------------------------	-------------------------	--------------------------

「地域社会との協働の推進」の項目について、年度計画を概ね達成している。

年度評価実施要領に基づき小項目評価より算出した当該大項目の評価点は「3.00」であり、2.5以上3.5未満であることから「中期目標・中期計画の達成に向けて概ね順調に進んでいる。」と判断した。

【小項目評価による評価点の算出】

中項目	小項目	配分 % (a)	法人	評価委員会	
			評価 (b)	評価 (c)	評価点 (d)
1 地域社会への貢献	(1) 地域社会との協働の推進	2	3	3	6
	中項目 計	2	-	-	6 (3.00)
合 計		2	-	-	6 (3.00)

※ 大項目評価の評価点の算出方法

[小項目評価(c) × 配分(a)] の合計 ÷ 配分(a) の合計

= 6 ÷ 2

≒ 3.00

② その他考慮すべき事項

1-(1) 地域社会との協働の推進

【評価：3】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響もあるためやむを得ないが、随時地域イベントへの参加も推進してほしい。
- ・コロナ禍の制約の中で病院ボランティア活用は十分にできなかったが、加古川市はじめ行政機関と連携して地域住民の健康増進に貢献できたことを評価する。

③ 評価にあたっての意見、指摘等

1-(1) 地域社会との協働の推進

- ・年度計画のうち、「病院ボランティアを要請し、積極的な活用を行う」という項目は、コロナ禍の制約によってできなかったこともあると考えられる。
- ・今後の取組方針にも記載があるように、動画配信やオンライン開催など、コロナ禍でも可能な方法を検討し、引き続き取り組んでほしい。

4 その他業務運営に関する重要事項〈加点項目〉

① 評価結果

加点 12点

「市施策への協力」の項目について、年度計画を達成している。

【小項目評価による加点の算出】

中項目	小項目	加点 比率 (a)	法人	評価委員会	
			評価 (b)	評価 (c)	加点 (d)
1 地域社会への貢献	(2) 市施策への協力	3	4	4	12

② 特筆すべき小項目評価

1-(2) 市施策への協力

【評価：4】

- ・コロナ禍にあつて、加古川市の新型コロナワクチン接種事業に積極的に協力したことを高く評価する。
- ・新型コロナワクチン接種事業への協力に加えて、更なる市の施策への積極的な貢献を期待する。

③ 評価にあたっての意見、指摘等

1-(2) 市施策への協力

- ・病院事業と並行してワクチン接種に協力したことを評価する。
- ・高度医療や緩和医療が確立されている中で、今後は若い年代も含めた予防医療が注目されるので、そういった面で市と病院との連携を期待する。